トランプ米大統領の核実験実施表明に強く抗議する

2025 年 10 月 30 日 日本原水爆被害者団体協議会 事務局長 濱住治郎

本日、トランプ米大統領は自身のソーシャルメディアで、核実験の実施を 国防総省に指示したと明らかにした。

核兵器のない世界の実現に力を注いできた日本原水爆被害者団体協議会 (日本被団協)は、トランプ米大統領の発言に強く抗議する。

2021年1月、核兵器禁止条約が発効した。現在、95カ国が条約に署名し、74カ国が批准・加入。世界の過半数の国々がこの条約に参加し、核兵器のない世界を目指し前進を続けている。

米国は、同条約に賛成しないだけでなく、自身が参加する核兵器不拡散条約 (NPT) の第 6 条で義務づけられている核軍縮に逆行する核実験を強行することは、核兵器のない平和な世界を求めて努力している世界の各国に真っ向から反対するものであり、とうてい許すことはできない。

米国は、核兵器の禁止・廃絶を求める世界の要請に一刻も早く応え、その 先頭に立つことを強く要請する。